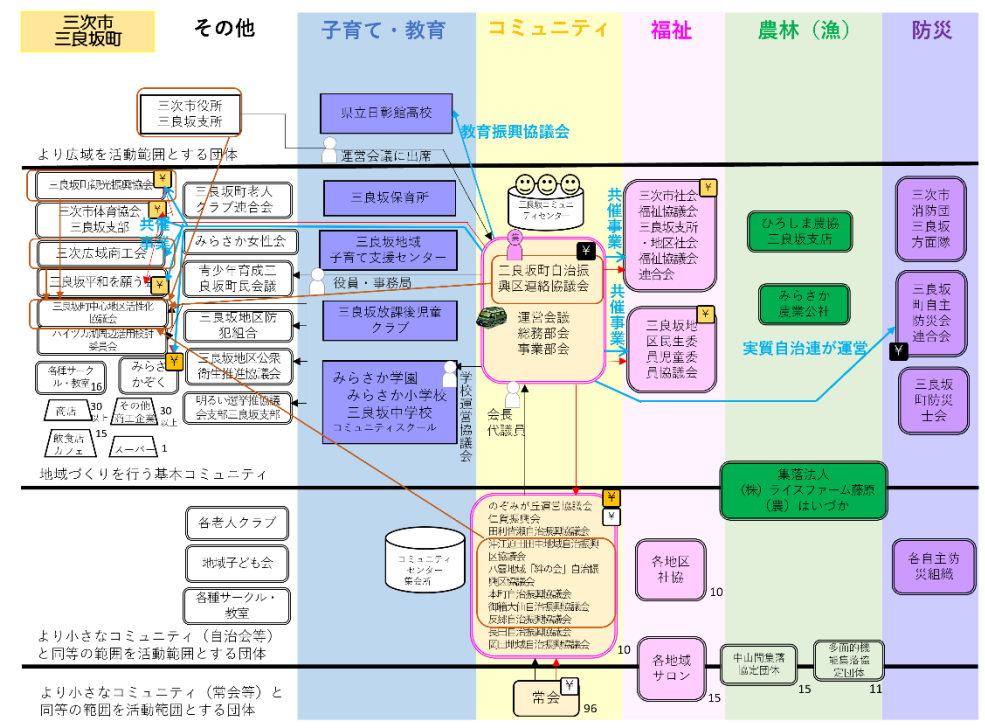


01 取り組み概要

実施主体	三良坂町中心地区活性化協議会
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係団体が連携をした事業の推進 ● 民間事業者とタイアップしたまちづくり ● 商店街の空き店舗等を活用しさらなる賑わいづくり
内容	<p>三良坂町中心地区活性化協議会は、三良坂商店街とその周辺を含む中心地区の活性化を図るため、自治連が呼びかけ、5つの自治振興区、三次広域商工会、三良坂町観光振興協会、ひろしま農協三良坂支店、三次市三良坂支所で構成しています。</p> <p>それぞれの団体が連携し、情報を共有しながら事業の展開を図っています。</p> <p>現在、三良坂地区は人口が増加し若者も増え、まちづくりに若者が徐々に参画し始めています。三良坂祇園まつりや商店街まつりには自ら企画して参加しました。</p> <p>商店街には今年空き店舗を活用した新たな出店がありました。また、新規出店の希望者もあり、空き店舗所有者との交渉を進めています。</p>

02 取り組み体制



2019年度地元関係図に表示

03 特徴・工夫

- 関係団体の連携
 - 各団体の連携強化による事業の広がり
 - 若者グループ「みらさかぞく」の誕生と事業への参画
- 新規出店と事業者のネットワーク
 - 既存事業者のネットワークを通じた新規出店
 - 出店希望者の把握と空き店舗所有者との調整
- 新たな魅力づくりへ
 - 三良坂祇園まつり50周年(2024年度)に向けた取り組み
 - 新たな魅力づくりへ向けた活性化協議会の開催

04 成果と課題

成果

● 連携強化によるまちの魅力度アップ

各事業の企画運営に多くの団体や若者が加わることで、事業のバリエーションが広がり魅力を増すことができた。また、若者の参画により実行組織に活力が生じた。

課題

● 新興住宅地のコミュニティづくり

既存の常会等の組織に変わる新しいコミュニティづくりを考える必要がある。

● 若者によるまちづくりへの参画

若者のまちづくりへの参画はスタートしたばかりである。今後広げるためにはそれをフォローする体制づくりが必要である。

05 取り組みの様子



三良坂祇園まつり

毎年7月中旬に開催され、三良坂商店街を舞台にした三良坂町最大の祭りです。主催は各団体が構成された実行委員会です。特に今年は若者グループ「みらさかぞく」が参画し、自ら企画したゆかたでランウェイを実施しました。



商いジャンジャンみらさか商店街まつり

商工会が中心となり毎年10月中旬に開催しています。各個店をはじめ各団体がテナントとして出店しています。今年は「みらさかぞく」がはじめて子ども市場として出店しました。



案内板の設置

三良坂商店街とその周辺の案内板を三良坂コミュニティ広場に設置しました。飲食店や事業所、公共施設や医療機関、金融機関等を色分けして表示しています。



パワースポット巡り

市街地周辺にはパワースポットとなる小さな社が数か所あります。専門家の案内で巡りました。意外と知らない地域のこと、改めてその歴史や魅力を知ることができました。



馬洗川堤防の環境整備

市街地を流れる馬洗川。堤防沿いには桜並木とヒガンバナの群生地があります。この美しい景観を保持するために、年2回地域住民による草刈を実施しています。



イルミネーション

三良坂コミュニティ広場にあるイルミネーション。活性化協議会の構成団体である本町自治振興協議会が設置しました。夜の商店街に彩りを添えています。

声



- ☆ 三良坂は元気がいいとよくいわれます。
- ☆ いろいろなお店があって楽しいです。特に飲食店の多さには驚きます。
- ☆ 若い人が多く活力を感じます。
- ☆ 三良坂はマスコミによく取り上げられますね。

声



- それぞれの団体が協力しあえるのがいいですね。
- 若い人をもっと取り込みたいです。
- 空き店舗の活用をもっと進めましょう。
- 子連れの若い人が商店街を歩く姿がうれしい。